

白岩小学校学校運営協議会 ～地域との連携・協働をめざして～

白岩小学校学校運営協議会は、「保護者及び地域住民が積極的に学校運営に参画し、地域人材及び地域資源を活用した教育活動を学校及び地域が連携協力して進めることを促進し、学校、保護者、地域住民等との間の信頼関係を深め、学校運営を改善、児童生徒の健全育成及び地域とともにある学校づくりに取り組む」（寒河江市学校運営協議会規則より抜粋）ことを目的として設置されています。今年度も年4回の会議を開催し、学校経営の方向性や地域学校協働活動の在り方について協議を行いました。また、子どもたちの授業の様子を参観し、学校の取組みや子どもたちの成長を共有しました。

子どもたちが健やかに成長するためには、学校だけでなく「地域社会」という視点での教育が欠かせません。地域を思い、地域を愛する子どもを育てるためには、地域の方々との交流や、地域から学ぶ機会を多くもつことが重要だと考えています。また、現在の学校が抱える課題の解決には、保護者を含む地域の皆さまの参画がますます必要となっています。

学校運営協議会では、学校と地域が連携し、地域ぐるみで子どもたちを育てていく取組みの推進に努めてまいります。今後とも、温かいご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



地域コーディネーター通信

今年度もまもなく卒業式を迎え、6年生のみなさんが白岩小学校で過ごす日々も残りわずかとなりました。

白岩小学校に関わってから年月を重ね、今年度も、白岩地区全体を活かした地域学習を軸に、子どもたちが「自分たちの地域」を誇りに思えるような体験づくりに取り組んできました。

活動を振り返ると、地域の方に学校へ足を運んでいただく工夫、子どもたちが地域の大人と自然に関わり合える仕掛けづくりを意識した一年でした。「ヤギとのふれあい体験」では、今年も動物を介した交流ができました。先日実施したバナナボート体験は、白岩小学校でしかできない冬の体験であります。

地域学習では今年も学び多き年となりました。これらの活動は、単発の行事ではなく、「地域とともに学ぶ白岩小」の土台づくりでもあったと感じています。

来年度は、本年度実施できなかった事業を中心に計画してまいりたいと考えております。特に畑の活動など、人と人とのつながりを中心に据えた活動を目指したいと考えており、準備が整い次第、地域の皆様へあらためてご案内させていただきますので、その際はぜひご協力・ご参加をお願いいたします。

これからも、白岩小学校の地域学習がより充実したものとなるよう、地域コーディネーター一同、力を合わせて取り組んでまいります。子どもたちの笑顔あふれる学びの場を、地域の皆さんとともにつくっていただければ幸いです。

寒河江市立白岩小学校
地域コーディネーター 佐藤政人

